



Japanese Language Exchange Program

世界の国々の子どもたちと 日本語で交流をしませんか？

第14回 日本語交流プログラム

日本参加校募集

エントリーシート受付期間：2023年5月15日(月)－6月14日(水)

応募申請書受付期間：2023年5月15日(月)－7月28日(金)



日本語交流プログラムとは？

日本を含め約10カ国の中学生が一堂に会し、日本語で交流します。生徒が、文化の違い・コミュニケーションの難しさなどを体験することで、本事業の目的である『文化の異なる人と、社会的課題に向かってともに行動できる人』への第一歩を踏み出してくれることを、目指しています。



事業概要

メインプログラムと、4つのサブプログラムから構成されています。

2023年 11月中下旬	サブプログラム① 海外校教師による 事前の日本校訪問	*海外校日本語教師約10名が日本校を訪問し、日本校生徒と交流します。 *海外校日本語教師の、日本校下見を兼ねていますので受入のご協力をお願いいたします。
2024年 2月	サブプログラム② 海外校生徒に伝わりやすい 日本語講座	*海外校生徒が学ぶ日本語を理解し、伝わりやすい日本語を学びます。 *日本語講師が担当します。時間は40分程度です。
2024年 3~4月	サブプログラム③ オンラインによる 事前学校交流	*メインプログラムに先立って、学校紹介・自己紹介をメインとしたプログラムです。 *約40分×5コマ程度を予定しています。 *日程は、海外校と調整の上決定します。
2024年 5/8(水)~21(火) (予定)	メインプログラム 日本語交流プログラム	*海外約10カ国の中学生が来日します。 *5/10~12(予定)に海外校との合宿形式の課外活動(2泊3日) ・日本校生徒は、1校あたり約20名参加。引率教師2名 *海外校生徒の日本校訪問受入(3日間) ・授業・給食(昼食)・課外活動を通じて交流します。 *海外校生徒のホームステイ受入(2泊3日) ・文化の違いを最も体験できるチャンスです。
2024年 6~7月	サブプログラム④ オンラインによる 事後学校交流	*メインプログラムのモチベーションの定着を図ります。 *約40分×5コマ程度を予定しています。 *日程は、海外校と調整の上決定します。

日本校募集概要

募集コースは、2コースあります。

①プログラム開発協力校〔1年コース〕(1-2校)

- *参加年数1年
- *オンライン交流活動推進費として上限100万円支給

②プログラム開発推進校〔3年コース〕(1校)

- *参加年数3年
- *オンライン交流活動推進費として初年度上限100万円、次年度以降年間上限50万円(合計上限200万円支給)

※詳細は、応募要項をご覧ください。

このプログラムの詳細については、右記当財団ホームページをご覧ください <https://www.hakuhodofoundation.or.jp>

博報堂教育財団

search

公益財団法人 博報堂教育財団 / HakuHodo Foundation

〒100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目2番3号 日比谷国際ビル14階 TEL03-6206-6266 FAX03-6206-6582

主催 公益財団法人 博報堂教育財団 後援 文部科学省

博報堂教育財団

HakuHodo Foundation